



国際ロータリー 第2510地区 日本

The Rotary Club of Otaru South. District No.2510

# 小樽南ロータリークラブ会報

Club Homepage URL <http://rid2510.org/otarusouth/>



●例会場/ニュー三幸 ●例会日/毎週金曜日12時30分 ●事務局/〒047-0032 小樽市稲穂1-3-6 ☎0134-33-3500

## ●本日3月31日(金)のプログラム

◎クラブフォーラム  
「特別検討委員会」アンケート発表

## ●来週 4月7日(金)のプログラム

◎スピーカー  
舟本 秀男 氏 (財界さっぽろ 代表取締役)

## ●再来週 4月15日(日)のプログラム

◎移動例会  
健康セミナー「小樽市立病院見学」

## 2016-17年度 地区目標

- 地域と共に活動
- 地域組織の活性化
- 地域と共に

## ●2015-2016年度 IRテーマ



Rotary  
Serving  
Humanity  
人類に奉仕するロータリー  
2016-17年度IRテーマ ジョン・ジャーム

## 上野年度信条

脚下照顧  
きやつかしようこ  
足下を照らして顧り見る  
(自分の足下を見る)

# 34

2017年3月31日(金)発行  
通巻 第2784号

1960年創立  
昭和35年2月5日

●第33回例会報告 3月17日(金) ●菊地 和宏 氏(北海道旅客鉄道株式会社 小樽駅長)

●司会/柴田副会長

## ●ロータリソング 「日も風も星も」

## ●ゲスト・ビジターの紹介

菊地 和宏 様 (北海道旅客鉄道株式会社 小樽駅長)  
長谷川健司 様 (北海道旅客鉄道株式会社 小樽駅副駅長)

## ●会長挨拶 上野会長

○本日はお忙しい中、菊地小樽駅長 様、長谷川副小樽駅長 様 ようこそ お出でいただきまして有難うございます 後ほどのご講話を楽しみにしております。 よろしくお願いたします。

## ●幹事報告 三栖幹事

○4月より 山谷会員・西谷会員 両名の新入会員の加入が決まりました。

○来週24日の例会は休会となりますのでご注意ください。 31日(金)の例会プログラムは「クラブ特別検討委員会・クラブフォーラム」です。

本日 会員皆様に小樽南ロータリークラブ「定款」と「細則」の改定案の印刷物を配布させていただきましたが 目を通していただければ幸いです。

31日の例会にて詳細についてのご討議・ご検討をお願い致し特別委員会を通して理事会にて承認を得え最終的には総会に諮りたいと考えておりますがよろしくお願いたします。

○小樽雪灯り路実行委員会から 協賛の御礼状が届いております。

○4/22(土)開催の「夫人の会」が倶知安での「IM」と重なりますが多くのご夫人のご参加をお待ち申し上げます。

## ●委員会・同好会報告

◎緑村会 宮川会員



■22日「すし田」にて  
10名の村民参加！  
緑村会賑々しく開催。  
(岩船会員 中座)

◎入船村会 湊会員

○4月3日(月) 大和家本店 午後6時～ 開催致しますが 村会員以外の 会員皆さまの方のご参加をお待ち申し上げます 会費は 8,000円です。

## ●出席委員会

### ●平成 29年 3月 17日

会員総数 65名 本日の欠席者 15名  
荒木、大淵、岡崎、佐藤(公)、佐藤(友)、鈴木、高木(成)、地山、野村、林、濱本、松尾、宮川(英)、本吉、山田

### ●平成 29年 3月 3日(金)

会員総数	65名	出席摘要免除者	名
病欠者数	名	出席計算員数	名
ホーム欠席者数	13名	メーキャップ	1名
純欠席者数	12名	確定出席率	80.33%

### ●メーキャップ受付 3/24(金)分

江川 栄一 氏、松田 雅伸 氏、柴田 憲彦 氏、平松 正人 氏、下中 博文 氏、宮本 孝雄 氏(小樽RC)

## ●まごころ箱 いつも有難うございます！

地山会員 結婚祝。お祝いいいただき有難うございます。

板垣会員 結婚祝。

梶 会員 結婚祝。 新倉会員 夫人誕生祝。

桂 会員 前回 蘇 迪亜さんの送別例会において、たくさんの「贈ることば」有難うございました。

紺谷 会員 お先に失礼いたします。

## ●まごころ箱入金集計額 (H28.7.8~H29.3.17)

3月17日分 10,500円 合計 **844,000円**

※会計と会報との「合計額」に差額が生じ 精査した正しい合計金額に訂正いたしました。



# JR北海道の現状と小樽駅の役割について

菊地 和宏 氏 (北海道旅客鉄道株式会社 小樽駅長)



只今 ご紹介いただきました 菊地と申します。昨年6月に 帯広から赴任いたしました。日頃より 皆さま方には 当社・当駅に対しまして 多大なるご支援・ご協力を賜りこの場をお借りし厚くお礼を申し上げます。

して 何をやるかということをお話をさせていただこうと思っております。よろしくお願いたします。

本日は「JR北海道の現状と小樽駅の役割について」お話しを させていただきたいと存じます。今月の3月26日の日に 北海道新幹線開通の1年目を迎えますが 様々な企画なり キャンペーンを行っておりますが この1年間のご利用の状況等のお話をさせていただきながら このようなこと踏まえて 小樽の駅と



### JR北海道 事業運営の最重点事項

- 安全の再生を図ります
- 北海道新幹線の安全で円滑な運行と、開業効果の最大化に取り組みます
- コンプライアンスの徹底に取り組みます
- 事業範囲の見直しに取り組みます

### 新幹線開業後の状況

◆ 宣伝の取り組み

- JR東日本との共同全国宣伝
- 大人の休日倶楽部会員への情報提供
- 大谷選手を起用した宣伝ツール
- 地元自治体等と連携した「鉄道+素材」のセールス
- 新幹線1周年記念商品、キャンペーンの実施

◆ お得な切符、商品の設定

- インターネット予約における片道利用での割引
- 往路・新幹線→復路・航空機利用の旅行商品
- 大人の休日倶楽部バスでの利用促進

### 3. 小樽駅の役割

#### 小樽駅の役割

着地観光の取り組みに他ならない

○ 理念

- ◆ 小樽駅は観光の玄関口としての使命を実行していくこと。
  - JR北海道はお客様を目的地にお連れする会社
  - 内外への積極的な提案と企画の実施
  - 地元の皆様との連携、情報交換で小樽・北海道観光に寄与していくこと。
- ◆ 北海道で最初に開通した鉄道の歴史をきちんと残していくこと。
  - 駅舎の活用、旧手宮線などの取り組みへの協力

### 地域特性に応じた持続可能な交通体系について

① 大量輸送・高速輸送について

交通機関	1日の輸送力			所要時間 (札幌駅発着)
	本数 ×	定員 =	輸送力	
鉄道 (快速「エアポート」)	57本	約760人	約43,320人	約37分
空港連絡バス (市内各路線計)	165本	約45人	約7,425人	約80分
比較	鉄道は、バスの約3分の1	約17倍	約6倍	約2分の1

輸送力がバスの6倍、所要時間は半分  
一札幌・新千歳空港駅間は「鉄道輸送が滞っている線区」である

### 北海道新幹線の乗車実績

- 乗車率は9月までは約40%、1月約19%、年末年始約32%
- 前年の海峽線の乗車人員を上回り、目標を超える実績。
- 土日のご利用が平日に比べて多い。→観光での利用
- 「グランクラス」のご利用も多い。
- 本州→北海道への動き ◎  
本州旅行会社の発売実績は前年の約3倍
- 北海道→本州への動き ○  
青森県への送客増加。奥津軽いまっつ駅のレジャーが好調。

※今冬、航空機欠航が相次ぎ、新幹線への振り替えが急増。

### 4. 着地観光の具体的取り組み事例①

◆ 歴史のある駅の設備を活用

- 駅長室の特別開放、ギャラリーの活用  
→平成28年11月5日、8日に「小樽駅感附祭」
- コンコースでのパネル展示やイベント、フロントの見直し

- 大人の休日倶楽部バス期間に合わせた、駅でのイベント企画、テナント店舗への協力依頼

### 地域特性に応じた持続可能な交通体系について

② 鉄道とバスの特徴比較(コスト構造比較)

■ 収入=100とした場合の費用内訳

項目	鉄道	バス
乗客収入	100	100
乗客運賃収入	181	181
乗客運賃収入(バス)	70	91
乗客運賃収入(鉄道)	111	90
乗客運賃収入(バス)	24	130
乗客運賃収入(鉄道)	117	130

### 小樽駅の役割について

- 小樽駅の乗降人員
- 輸送力
- 小樽駅の役割＝着地観光の取り組み
- 着地観光の具体的取り組み①、②、③

### 4. 着地観光の具体的取り組み事例②

◆ 小樽・後志観光の情報発信

- 観光協会作成「もっともつと小樽」の全道各駅への設置
- 潮まつり、雪あかりの路などイベントポスターの近隣駅への貼付
- 新幹線延伸、快速エアポート増便を視野に「後志プロジェクト」を立上げ、駅駅と観光素材を発掘・発信
- 社員が小樽の店舗やイベント取材した「体験レポート」を、ホームページに掲載
- 大人の休日倶楽部会員向けの割引特典を、市内観光施設に依頼

小樽・後志については、北海道新幹線延伸・ニセコのリゾート開発など明るい話題の多い地域だと思えます。当駅としても頑張っており、行き事業範囲の見直しを含めてこれからも皆様のご理解・ご支援をよろしくお願い申し上げます。